

「ならなぎ」開発 報告書

報告者：玉尾 洋一

日時	2023年4月9日(日) 10時0分～15時00分	天候	晴れ	コース名：白毫寺・春日大社コース	
案内団体または催事名	歴史・文化チーム コース開発			人数	大人：12名

○参加者：12名

北川、久賀田、山岡、山口、澤井、村上、田中、義田、嶋田、竹山、玉尾洋、玉尾ひ

○活動報告

- ・10時2分のバスで高畑町へ。教育大には入らず、白毫寺に向かう。県道80号線は交通量が多いので裏道を通ることとした。<https://naranagi.jp/kaihatsu/byakugoujicourse.pdf> 能登川橋まで行けば、歩道があり、安全を確認。
 - ・百毫寺を拝観。勉強のため、拝観した。興正菩薩叡尊が当寺を再興・整備したとされている。多くの重要文化財があった。[byakugouji.pdf\(naranagi.jp\)](byakugouji.pdf(naranagi.jp)) [byakugouji2.pdf\(naranagi.jp\)](byakugouji2.pdf(naranagi.jp)) また五色ツバキを鑑賞することが出来た(こちらが第一の目的だが)。知らなかったサクラだが、子福桜がまだ残っていた。小さな八重の桜だ。
 - ・今回の主目的は植物マップの作製のための調査だったが、時間が足りなかった。いちいち同定をして時間がかかった。胤栄墓周辺、東山緑地までの周辺、東山緑地、滝坂の道入口付近を観察した。春の暖かい日差しを浴び、多くの植物が生き生きと生きている。アケビ、ミツバアケビが花を付けていた。タラノキ? と思ったら、オニグルミだった。東山緑地ではヤナギがあって、皆でワイワイと同定してウンリュウヤナギと決定した。ウワミズザクラが真っ盛りで咲いていた。
- 本日観た植物 <https://naranagi.jp/kaihatsubyakugouji.html>

(所感・雑感・反省点、申し送り事項など)

- ・トイレ事情が心配であったが、東山緑地、滝坂の道スタート地点、上の禰宜道などあり、問題なく思われる。雨天時どうするか?
- ・植生が豊かであり、魅力的なコースと思われた。

配布先：代表、副代表、事務局長、リーダー全員、担当班長、会計